

2023年1月16日

各地区協議会 議長殿
各都道府県連盟 理事長殿
各競技団体 理事長殿
各協力団体 理事長殿

公益財団法人 全日本空手道連盟
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 空手道専門部
全国中学校空手道連盟
(取り纏め 文責:全空連専務理事 里見和洋)

組手競技における拳サポーターの使用基準について（通知）

平素より空手道の発展に、ご尽力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、現在組手競技において使用される拳サポーターは、国際基準の厚手タイプ（新型）と高体連などメンホー使用の際に使われる全空連仕様の薄手タイプ（従来型）の2種類が存在します。

今般、サイズの違う拳サポーターが同一大会で使用されるケースが発生し、競技の公平性の観点より、使用基準を示す必要性が生じています。

現在、他の安全具とともにサイズ、強度等の科学的検証結果に基づく使用基準を示す方向で整備しておりますが、大会は順次行われていることから現場の混乱を避けるために、とり急ぎ拳サポーターの使用基準について下記のとおりお示しします。

記

- 素面での大会は、国際基準の厚手タイプ（新型）で行う。
～全日本選手権大会、学生連盟各大会、全日本体重別選手権大会など
- メンホー使用の大会は、全空連仕様の薄手タイプ（従来型）で実施し公平性を確保する
～国民体育大会、高等学校空手道選手権大会、中学生空手道選手権大会など
(但し、少年少女選手権大会は現行どおり)
- 上記、1.2共に、全空連競技規定の下、全空連の主催または後援で実施される大会は、全空連認定品および各競技団体認定品を使用する。その他の大会においても競技規定の標準化の観点より、上記運営に沿った大会運営を推奨する。

イメージ図（注：○義務付け △推奨 ×対象外）

競技規定	全空連主催大会	全空連後援大会	その他
全空連競技規定大会	○	○	△
その他競技規定大会	—	△	×